

常盤文藝

家康と政宗(二)

家康は存外ニコニコしながら「ヤア陸奥先日は濟まぬ事を致し勘辨せよ」この仰せで政宗心中「オヤ」

東京コークス入荷

一俵に付九貫入金一圓九十錢 市内敏速に配達致します

佐藤鐵工所コークス部

電話 三六二番

西洋御料理仕出し

松島名産

カキ貝 御料理 フライ ナメシ

一の井

電話一六七番

推薦廣告

第四區公認候補者 政友派

佐藤庄太郎君

右縣會議員候補者として最適任者認め極力其當選を期す

立憲政友會本縣支部 石城政友俱樂部 第四區同志一同

祝發刊 中山雅司

町木材字町平

食糧品や

洋食器具類は

高野分店に 限りません!

讀書家新刊雜誌回讀

即時御加入あれ

御希望の新刊雜誌を加入者の御家庭に配達し七日毎に一冊宛を交換し一ヶ月中に五冊を閲覧に供す但冊数を減じ交換日を延ばす事を得

一ヶ月金壹圓をす一冊壹圓以上の雜誌或は倍大號等發行の月に限り多少追徴する事ある可し又月の中途加入者は日割或は冊數割とす

御加入される方は希望雜誌五冊を指定し住所氏名明瞭にハガキへ御記入の上申込次第直ちに配本す

川崎巡回文庫

一ト月遅れの諸雜誌 割引にて分譲すべし

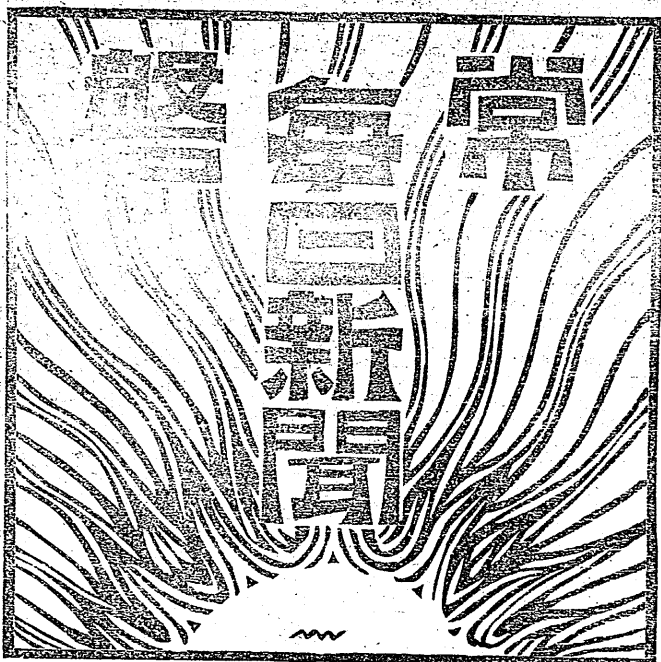
定價一部金貳錢 月曜二限リ一ヶ月卅錢

廣告料五號十三字詰 一行十錢

休刊日、日曜、大祭 祝日、翌日

發行兼編輯人 川崎文治

福島縣石城郡平町 字長輪町卅五番地 常盤毎日新聞社



刊夕日九月一

門出祝ひに

社長 川崎文治

私の周囲が實に斯くの如き援護者を以つて満されて居る事を知る時に限りなき感謝を感ずると共に粉骨碎身飽迄も所期の目的に向つて猪突すべき一大勇猛心を振ひ立てずには居られないのであります

私はあらゆる困苦に打勝つて突進し得べき自信を有して居る、夫れは私の若さの誇りであります私の若さの朽ない間は必らず私をして如何なる難關に逢着せしむると雖も私には其難關を

打開し得べき勇氣を有して居る

私はいはらき新聞に在社中は毎日握り飯持參で材料蒐集の爲めに各官衙を歴訪しました、在平新聞記者數ありと雖も握り飯持參で材料蒐集にテクリ歩ゆんだのは私一人のみでありました、私の負けじ魂が常に私を鞭撻する爲めに仕事の上には人知れぬ努力を惜まなかつたのであります、其努力と比例する程の結果を醸す事が出来たかどうかは賢明なる諸彦の御批判に待つより外はありませんが唯私自身としてはキになつて努

力し健闘し得る可能性を多分に持つた男であると信じて居るのであります、此努力を終始本社に傾注すべく一社一人主義を標榜して強く正しく奮勵を怠らぬ決心で居ります、私の家内も今病氣中ですが私のこの熱心に動かされたもの、如く近く購讀勧誘の爲めに諸彦の御家庭にた邪魔に上る積りの由でありますから何分よろしく願ひ申し上げます、茲に欄筆するに當りまして諸彦の御健康を祈ります(完)

立候補宣言は

自發の意志に非ずと

岳父白井代議士の聲明
草野氏の去就に關して

石城憲派の窮策として警城銀行支配人草野順平氏を假想候補者とし、二無二擔き上げんとの魂膽から立候補決意の太鼓を叩き廻つて居る事は昨報の如くであるが同氏の岳父代議士白井博之氏は左記の書狀を第四區有権者全部に配附した

謹啓 愈々御清祥、段奉賀上候、陳者今同本郡第四區縣會議員補缺選舉に當り草野順平が二三團體及石城憲政俱樂部應援の下に立候補を宣したるや、に傳聞致し候處右に全く本人自發の意志にあらざるは勿論新聞廣告の通りにして未だ毫も小生の關知せざる處に有之候、付御疑惑なく佐藤庄太郎氏に御賛成被成下度茲に御依頼申上候、早々不敬

財界不況で

酒が賣れぬ

平稅務管内の
持越酒増加す

平稅務管内に於ける去る一日現在十二年度酒造持越酒類は清酒一萬九千六百石、焼酎六十一石で昨年同様に比し清酒は三千七百八十一石、焼酎十六石増加して居るが是れは昨年各營業者が増石仕込みをしたので財界

行人の便利を圖らんが爲め郡電に交渉し尼子橋上及び其附近に白燭燈四個を取付け既に數日以前から點燈した

第四區の 選舉立會人

十六日郡衙に

石城郡第四區補欠選舉開票の選舉會は十六日午前八時から郡議堂にて開かれる筈であるが立會人は本村清治、中野浩忠、永山久助、若松美三、松崎松治、高萩正五氏である

尼子橋

内郷村民、贈與で
四百燭を取付

石城郡内郷村山下宮代治、其他の諸氏發起となり一般通

二週間遅れて居る

昨日から寒い筈の立冬

東郡の大震災等のドサクサに紛れて、數立つのを忘れて居たが既に昨日から立冬である、小春日和のボカカ陽氣、爲めか未だ冬らしい氣分も少ないが小名濱測候所の談に依れば大分昨今氣壓の配置は冬らしくなつて來た、そして本年は夏非常に暑く地震が吸收して居た水や其他の關係で季節が約二週間遅れて居る今朝の最低温度は十三度三分華氏五十五度九分で例年なれ

川前村の 紅葉は見頃

觀物客が少い

石城郡川前村附近の紅葉は漸く見頃となつたが震災の影響か本年は觀物客が少く旅館や飲食店では青息吐息

突撃戦に移

警中發火演習

縣立警城中學校四、五兩學生徒二百名は發火演習の爲め本日午前九時半平驛發下、列車にて出發、双葉郡龍田驛に下車三百名を三隊に分ち同郡熊野町に向つて突進、後一時半頃同町附近にて呐喊、開始し、野露營翌五日午前六時、野驛發下、列車にて四つ合町に至り上小川村、進軍平窪に附近にて突撃戦に移、終つて午後二時歸校する豫定であるが當日は三年生二百人が參觀する筈

出兵勤勞賜金

平町 舊城跡小松朝氏は陸軍上等看護卒として西伯利出兵事件、勤勞、依り百卅圓を賜

平校 運動會

平町 一小學校にて日本日次運動會であつたが變更して各方面、遠足運動を試みた

金時計偽

平署に探知さる

平町字大工町居住山形縣生れ時計修繕業佐藤長藏(四四)は昨年九月並に十一月の二回に亘り區町字五丁目質營業の植村喜及及び大工町多田井わかを欺罔しメツキの懐中時計を金時計であると入質し不法、貸與を受

けたるを此程平署刑事に探知され目下取調中

罪のない 幼児を殴る

女房の仇打ち

石城郡内郷村大字宮字宮澤警城炭礦坑夫田村那生れ吉川春吉(三三)は以前に妻いねが小菅新吾内縁の妻桐原さんに毆打されしを遺恨に思ひ去月十六日午前九時半頃さんの背負つて居た長男新太郎二つの右額部を毆つて負傷せしめ平署にて島田警部補傷害罪として取調への上本日書類を檢事局に送る

度量衡違反

石城郡好

間大字北好間字三反田居住平町字三丁目生れ雜貨商猪猪(四〇)平町字三丁目魚行商佐藤萬次郎(五六)は勝手に自分で修繕した計量器、使用し居たる事發覺本日度量衡違反として書類を檢事局に送る

平供託局件數

福島 供託局平出張所の去月申狀現は供託現金の件數廿四件、金額千五百八十七圓、同證券、件數七件、金額千八百圓であつて前月迄の累計は拂戻を差引き現金三萬七千四百七十七圓四十六錢、證券八千三百圓である

常磐片々

憲派の假裝候補者は草野順平氏、稲田の收穫時に案出子ばハヤラナイよ

濃厚篤實な草野氏を案出子にしては氣の毒だ

蠅虫の被害を蒙り稲作減收の見込み

人間の耕作は自然に育む蠅虫の増殖に敵し難しか

結局自然の力は偉大なり

人間が案出子を押し立て、雀々驚かす等は寧ろ猪口才千萬也

郡民の輿論を擔つて出現した佐藤庄太郎氏に對抗すべし案出子を擔ぎ廻す等は自然に逆行するの仕打と心得よ

太陽にポンプをハチかせて何になる

盲動を止めて確實なる候補者を擁立する事が憲派のためであらうがナ

後になつてから「こんな筈

「ぢやなかつた」と後悔を囁んでも間に合はぬゾヨ

何んでも調子に乗り過ぎる日本の飛行機になるゾヨ

日本の飛行機は墜落するの下有名なぞうだ

信榮幼稚園の 園児音樂會

聚樂館にて

平町字材木町バプテリスト基督教會内信榮幼稚園にては近く教室を増築すべき資金募集、爲め聚樂館に於て園児の可憐なる音樂會を催す

石城の志願兵

石城 郡内本年度一年志願兵は四倉町門馬才二、湯本町金土登、小名濱町山野邊嘉夫、平町丹吳忠雄、大浦村佐久山英次郎、湯本町久野友親渡邊村根本操の七名である

田人青年總會

石城 郡田人組合村青年團にては廿三日同村小學校にて總會を開く由

平町 人事

△出生
△四丁目 志賀盛榮五男明
△南町 齋藤金司二男隆司

△四丁目 阿部秀寧三女秋子

△銀冶町 當時東京市赤坂區一ツ木町酒井重雄二男二郎
△二丁目 當時東京府在原郡戸塚村板橋勇治長女富久

△婚姻

△東京市赤坂區傳馬町一丁目高崎松二(二七)田町永山フク(二二)

△四丁目 猪野浩助(四二)
△四丁目 横山敏子(二二)
△仲間町 宇賀勝次郎(四八)

△五丁目 酒井常城(二五)